

英語 V $\alpha$ (English V $\alpha$ )		5年・通年・2学修単位( $\beta$ )・選択必修 機械、電気、電子制御、情報工学科 担当 片山 悦男
[準学士課程(本科1-5年) 学習教育目標 (3)]	[システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標 C-2(80%), A-1(20%)]	[JABEE 基準]  (f), (a)
<p><b>[講義の目的]</b>          科学・文明論や国際理解、また、時事・社会論といった幅広い分野の英文を読むことで、地球的視野に立った豊かな人間性と語彙、文法、構文等の英語の基礎知識に基づいた正確な読解力を身に付けると同時に、毎時間の英作文の課題を通して応用的な作文力も習得することを目標とする。</p>		
<p><b>[講義の概要]</b>          今回は目次の (UNIT 6) 科学・文明論、(UNIT 3) 国際理解、(UNIT 7) 時事・社会論、の順に読んでいくこととする。授業の初めに英作文の課題を与え、解答させる。</p>		
<p><b>[履修上の留意点]</b>          各レッスンの新出単語、連語は必ず調べ、本文をよく読み、問題もやっておくこと。英作文の課題は必ず自分で英文を作ること。</p>		
<p><b>[到達目標]</b>          前期中間試験：1) 関係副詞 where の制限用法, 2) 関係代名詞 which の非制限用法, 3) 仮定法過去, 4) 前置詞+関係代名詞          5) 関係副詞 why の制限用法, 6) not only ~, but also ~ の変化形, 7) enable ~ to do ~          前期末試験：1) 疑問詞+to 不定詞, 2) 過去分詞の分詞構文, 3) 仮定法過去完了の as if ~, 4) 同格の接続詞の that          5) too ~ to ~, 6) 現在分詞の後置修飾, 7) 同格関係          後期中間試験：1) 同格の接続詞 that, 2) 比較表現 as ~ as ~, 3) 仮定法過去の特別表現 if ~ were to ~, 4) 理由を表す so ~ that ~          5) 過去分詞の後置修飾, 6) 形式主語, 7) not ~ but ~          学年末試験：1) 関係代名詞 what, 2) ~ as well as ~, 3) S+V+C (that 節), 4) As ~, so ~, 5) 関係副詞 how, 6) cause ~ to do ~          7) with+目的語(O)+過去分詞</p>		
<p><b>[評価方法]</b>          定期試験(60%)、レポート、授業での発表状況、出欠状況、授業態度(40%)で総合的に評価する。</p>		
<p><b>[教科書]</b>          Make Progress in English Reading (上級長文読解演習) (数研出版)</p>		
<p><b>[補助教材・参考書]</b></p>		
<p><b>[関連科目]</b>          講義にあたっては、1年から4年までの英語の学習を通して学生諸君が培ってきた語彙力、文法力、作文力を更に発展させるように指導したいので、過去の英語の教科書や参考書をよく復習しておくこと。</p>		

## 講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己 評価*
第1週	14 科学 (日)	関係副詞 where の制限用法について理解させる。	
第2週	14 科学 (日)	関係代名詞 which の非制限用法について説明する。	
第3週	14 科学 (日)	仮定法過去について解説する。	
第4週	15 科学 (月)	前置詞+関係代名詞について理解させる。	
第5週	15 科学 (月)	関係副詞 why の制限用法について理解させる。	
第6週	15 科学 (月)	not only ~ but also の変化形について解説する。	
第7週	16 科学 (火)	enable ~ to do ~ について指導する。	
第8週	前期中間試験		
第9週	16 科学 (火)	疑問詞+to 不定詞について指導する。	
第10週	16 科学 (火)	過去分詞の分詞構文について説明する。	
第11週	17 文明	仮定法過去完了の as if ~ について解説する。	
第12週	17 文明	同格の接続詞の that について理解させる。	
第13週	17 文明	too ~ to ~ について説明する。	
第14週	5 国際理解 (日)	現在分詞の後置修飾について解説する。	
第15週	5 国際理解 (日)	同格関係について理解させる。	
前期期末試験			
第16週	5 国際理解 (日)	同格の接続詞の that について説明する。	
第17週	6 国際理解 (月)	比較表現 as ~ as ~ について解説する。	
第18週	6 国際理解 (月)	仮定法過去の特別表現 if ~ were to ~ について指導する。	
第19週	6 国際理解 (月)	理由を表す so ~ that ~ について説明する。	
第20週	7 国際理解 (火)	過去分詞の後置修飾について解説する。	
第21週	7 国際理解 (火)	形式主語について指導する。	
第22週	7 国際理解 (火)	not ~ but ~ について説明する。	
第23週	後期中間試験		
第24週	18 医療・健康	関係代名詞 what について解説する。	
第25週	18 医療・健康	~ as well as ~ について説明する。	
第26週	19 情報化社会	S+V+C (that 節) について指導する。	
第27週	19 情報化社会	As ~ , so ~ について理解させる。	
第28週	20 地方開発	関係副詞 how について解説する。	
第29週	20 地方開発	cause ~ to do ~ について理解させる。	
第30週	20 地方開発	with+目的語(O)+過去分詞について説明する。	
学年末試験			

\*4: 完全に理解した、3: ほぼ理解した、2: やや理解できた、1: ほとんど理解できなかった、0: まったく理解できなかった

(達成)

(達成)

(達成)

(達成)

(達成)